

ハンドボール NO. 51 → NO. 51

Japan Handball Association

<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input type="checkbox"/>	県協会

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合番号	羽水-女20
------	--------

年月日	2021年8月17日(火)
大会名	令和3年度全国高等学校体育大会 高松地区予選第72回日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A	筑紫女学園高等学校	香川県立高松商業高等学校	B
福井県 福井市		福井県立羽水高等学校体育館	
前半	12	7	最終結果
A		B	
22		17	
第1延長		第2延長	
A		B	
7m得点/総数		7m得点/総数	
1/2		4/6	
チームタイムアウト		チームタイムアウト	
1 2 後半 3		1 2 3	
2936 1350		2714	

No.	筑紫女学園	G	W	2	D	DR	No.	高松商業高校	G	W	2	D	DR
1	南口 愛華						1	竹本 晴					
2	田中 利奈	1					2	溝淵 那月	4				
3	北田 咲桜	1					3	佐藤 彩咲美	1				
4	香田 栞里	1		2			4	石黒 千晴					
5	石川 さくら						5	十河 日捺乃					
6 c	外口 若奈	10					6 c	古川 綾乃	2		1		
7	荒川 梨穂						7	近藤 麻彩美					
9	田中 雅美	3		1			8	滝平 柚葉					
10	岩本 叶愛	3		1			9	大谷 華永	7				
11	小宮 彩蒼						10	矢野 利衣菜					
12	亀田 萌衣						11	小杉 暖羽					
13	磯部 さえ	3					12	高田 涼香					
15	前村 幸来						13	大西 萌永	3		1		
16	中山 真緒						14	笠井 綾乃					
役員A	村山 功太						役員A	河合 哲					
役員B	花田 彩音						役員B	坂井 美咲					
役員C	谷 野花						役員C	大下 涼心					
役員D							役員D						

A	福井県	チーム役員A署名	河合 哲	B
---	-----	----------	------	---

レフェリー	魚川 友康	楠家 秀介	魚川 友康 楠家 秀介
T D	中村 明裕	柴田 俊之	中村 明裕 柴田 俊之
M O			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

NO. 調査元未定

ハンドボール NO.53 → NO.53

令和3年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2021年 8月 17日 火曜
会場	福井県立羽水高等学校体育館
種別	女子
回戦	2回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	後半	総得点	チーム名
	筑紫女	22	12-7	10-10	17	高松商業
	第1延長		第2延長			7MC
	—		—			—
	—		—			—

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半	後半
	筑紫女キャプテン外口のロングシュートで先制。高松商業も溝渕のカットインと古川のミドルシュートで連続得点を決めるも、すぐさま筑紫女がスピードある展開から9番田中の得点で同点とする。主導権をにぎりたいた高松商業は速攻で7mスローを獲得するが、筑紫女GK南口の好セーブに阻止され流れをつかむことが出来ない。その後両チームとも退場者を出しながらも一進一退の攻防が続いたが、23分筑紫女6番外口のミドルシュートで2点差とすると、3番北田のカットイン2番田中のサイドシュートでさらに点差を広げる。高松商業も2番溝渕のカットインで反撃するが、またもやGK南口好セーブで流れを渡さない。終盤6連続得点と波に乗った筑紫女が12対7で前半を折り返した。	後半立ち上がり、13番大西の1対1からのシュートが決まり、高松商業は追い上げを図る。ディフェンスから速攻で点を取りたい高松商業だが、筑紫女の早い戻りに攻めきることができない。13分高松商業のアグレッシブなDFから3番佐藤の速攻で3点差となり、筑紫女がタイムアウトを請求。タイムアウトあけ10番岩本のポストシュートで得点するも、高松商業に7mスローを与えてしまう。それを9番大谷が落ち着いて決めるが、筑紫女は10番ロングシュートなどで追い上げを許さない。18分で5点差となりその後も高松商業も粘り強い攻めから得点し食らいつくも、速攻・セットオフenseとバランスよく得点し点差を守り切った筑紫女が22対17で勝利をつかんだ。

記入者 佐々木 共誉